

弘前薬剤師会広報

支部通信

- 8月7日 第5回親睦委員会
さいとう調剤薬局本町店
- 8月8日 地域保健委員会 弘前調剤センター
- 8月10日 ボウリング大会 アサヒボウル
- 8月17日 県薬理学会 青森県薬剤師会館
- 8月20日 弘前支部・弘前薬剤師会役員会
弘前市総合学習センター
- 8月22日 弘前・西北五支部実務実習委員会
みんゆう調剤薬局アルカディア店

役員会だより

第6回役員幹事会議事録

日時：平成25年8月20日（火）午後7時15分
場所：弘前市総合学習センター

出席者：前田会長、磯木、中山、白滝各副会長、
八木橋専務、小林、村上、田澤、佐々木（直）、加藤、
相馬、上田、吉岡、佐々木（克）、奈良、
齋藤（武）各幹事、齋藤（士）、櫻庭各監査役

●報告事項

- (1)第24回薬剤師生涯セミナー(7/25) 生涯学習委員会
・参加者51名
- (2)弘前薬剤師会ボウリング大会(8/10) 親睦委員会
・参加者30名 優勝：荒谷織香先生
・本年度は予定されていた青森支部の参加なし。
- (3)青森県吸入療法研究会(仮) 会議(8/16)
・現時点でのプレ指導は約50名(薬剤師薬局40名、
マエダ調剤中央店10名)
・プレ実施対応薬局以外にも処方箋(依頼書)が持ち
込まれた例があった。プレ中はFAXコーナーでの確
認も検討。
・8/19 弘前病院山本先生と薬剤師薬局加藤幹事で打
ち合わせ。
依頼書の変更などについて話をしたが、医師側の足並
みがそろっていない部分があり、薬剤師側からの要求
は数点保留。依頼書と評価表のデータもらった。
・9/25 吸入療法研究会幹事会で今後の方針を決める。

一般社団法人 青森県薬剤師会

弘前支部広報 第205号

発行日 2013年(平成25年)9月1日

発行所(一社)青森県薬剤師会 弘前支部

弘前市富田3丁目14-1

TEL (0172)32-6205 FAX (0172)32-9199

<http://hirosakiyaku.com/>

- ・10/1・10/2 吸入指導研修会

実際のデバイスを使って薬剤師に対して指導する。

- ・10/18 群馬のモデルについての研修会

キャッスルホテル 18時30分～

- ・医師会側の予算でQ&Aをまとめた冊子を作成中。

- ・薬剤師会の会員向けに吸入指導の情報提供を行う。

(FAXもしくは広報)

(4)第5回親睦委員会(8/7)

(5)地域保健委員会(8/8)

(6)第3回在宅医療推進委員会(7/29)

- ・11/14 認知症の研修会(エーザイ)

グループディスカッションの形式で行う予定。

- ・12/12・19・20のどこかで「命」の講演(エーザイ)

(7)開局薬局班編成

- ・工藤幹事が作成中。

ひな型ができ次第役員に開示する。

(8)日本プライマリーケア連合学会(8/31・9/1)

青森市ウエディングプラザアラスカ(8/31)、アスパム

(9/1)で開催。

- ・薬剤師を対象とした分科会もあるのでぜひ参加して
もらいたい。

(9)その他委員会報告

*急患診療所対応

- ・一年分の使用薬品リストをもらったので、田澤幹事
がまとめ、それを参考にリストを作る。

- ・対応薬局で8/21 会議予定。

*災害時対応薬局

- ・開局する場合どのような内容が必要かを医師会側に
確認しており、まだ返事は来ていない。

→医師会側は有るか無いかだけを聞いているので、と
りあえず以前のひな型を参考に、再度全薬局対象にア
ンケートをとる。

＊配布物の問屋利用

- ・公正競争規約があり、それを逸脱しなければ可能。
- ・今年度の弘前地区は株式会社ズケンが幹事御のため、確認してみる。

＊三師会総会

- ・9/18（水）パークホテル
18時30分～総会、19時～特別講演
- ・総会后懇親会 5000円 支部から補助あり。

●協議（審議）事項

(1)納涼祭報告書

- ・報告書通りで承認。

(2)弘前漢方勉強会の後援依頼

- ・前田会長に一任し、後援すると決定した。

(3)その他

＊学術大会 上田幹事

- ・発表演題が弘前から0件なので、誰か出してほしい。
締め切りは9/9である。

・今年度の学術大会閉会時に、来年開催予定の弘前の案内ができるよう準備する必要があるので、準備を進める。前田会長案があるので、次回役員会時にでも報告。

＊薬剤師生涯セミナー 上田幹事

- ・25回生涯セミナー9/11（水）メーカー主催
座長が毎回同じため、引き受けてほしい。
- ・毎回変わらないようなら、持ち回り制も考える必要がある。

＊広報記事 櫻庭監事

- ・敬称などがおかしい部分がある。
- ・広報記事は最終文面を役員 ML に載せているので、役員は必ず確認して、意見がある場合はその時点で広報委員に連絡する。

●県薬役員会報告

(1)県薬理事会（8/19）

＊PS 講習会

- ・10月20日10時～13時10分 案内は県薬広報
- ・日薬理事 日野先生
「セルフメディケーションのための一般用医薬品を適切に提案できる」
- ・県薬生涯学習委員会 中村担当委員長
「JPALS ポートフォリオの記載方法について」

＊学術大会

- ・市民向けに薬剤師のブースを作る。各委員会にこれから打診する予定。

＊県薬広報

- ・広報記事を作成するのに記事が不足で苦労している。支部報告の時点で県薬にも報告できるような文章を作っておき、県薬にも報告する。
- ・日薬学術大会に参加した人はぜひ報告してほしい。

＊地域包括ケアシステム

- ・地域包括ケアシステムのモデル地区が柏にできる。
- ・予防健康管理の対象に薬局が入っていない。（タニタの食堂などが入った。）
- ・薬剤師の職能をもっと流布する必要がある。

(2)その他、県薬出向委員会報告

＊一回量処方

- ・弘前大学医学部附属病院では来年の1月オーダーリングシステム変更と同時に1回量処方を併記するようになる予定。
 - ・弘前病院は11月に最終決定で、来年7月から変更になる可能性あり。
 - ・処方せんサンプルなどを集め一度協議する。
 - ・薬薬連携委員会で情報を集める。
 - ・佐々木（克）幹事と弘大藤田副部長で話し合う。
- ＊まちかど事業
- ・「調剤と情報」にまちかど事業についての記事が掲載される。青木理事が取材を受けた。

薬剤師ほか医療関係者のみなさまへ 吸入薬の標準吸入指導の導入について

委員会だより

青森県吸入療法研究会 代表世話人
(弘前大学保健管理センター)
高梨 信吾

喘息や COPD においては吸入療法が中心となっています。しかし吸入薬の種類はたいへん多く、吸入手順もそれぞれのデバイスで少しずつ異なるため、患者さんも指導に当たる医療者も戸惑うことが少なくありません。

青森県吸入療法研究会は、医師・薬剤師・看護師が連携して患者の吸入指導に当たることにより、治療効果の向上を図ることを目的として設立された研究会です。

取り組みのひとつとして、汎用されている吸入デバイスについて、標準化した写真入りの手順書を作成しました。また弘前地区を中心として、処方箋を発行する病院・診療所と調剤する保険薬局に於いて、患者情報を共有し連携して患者指導ができるよう「吸入指導依頼書、評価表」を作成しました。(内容は群馬吸入療法研究会使用のものを改変したもので、当研究会での使用についてご理解をいただきました。)

趣旨に賛同される皆様にご活用いただきたく、弘前薬剤師会のご理解を得てホームページにこれらの手順書と連携ツール一式を掲載させていただきました。

今後、院外処方箋とともに本依頼書を持って薬局に行く患者さんがいると思いますが、ぜひ本手順に基づいた指導と評価を行い、その情報を処方箋発行医療機関にフィードバックしていただくようお願い申し上げます。

なお、本標準手順書は当研究会の趣旨に賛同頂きご利用願うものであり、各メーカーが作成した吸入説明書を否定するものでないことを申し添えます。

広報情報委員会

● 弘前市立病院

《 新規院外登録薬品 》
セレジスト錠 5mg
ニュープロパッチ 4.5mg
ニュープロパッチ 9mg
ネオドパストン配合錠 L100
ベセルナクリーム 5%
ポリフル細粒 83.3%
ルリット錠 150

● 弘前大学医学部附属病院

《 新規院外登録薬品 》
オングリザ錠 2.5mg
オングリザ錠 5mg
クラシエ防己黄耆湯エキス錠
ティーエスワン配合 OD 錠 T20
ティーエスワン配合 OD 錠 T25
ネオキシテープ 73.5mg
メトグルコ錠 500mg
ルリコン軟膏 1% (10g)
ロキソプロフェン Na 錠 60mg 「三和」

地域保健委員会

カルチュアロード参加協力をお願い

先月の広報にも掲載しましたが、平成 25 年 9 月 15 日(雨天の場合 16 日に、さらに雨天の場合は 29 日に順延)に土手町、菊池薬局前にてカルチュアロードに出展いたします。

内容はお薬相談コーナー、母子受動喫煙防止事業の啓蒙、スモーカーライザー体験等を行います。持参していただく物は白衣のみで、午前や午後のみでの参加でも OK です。気軽にご参加ください。

会員皆様のご協力が必要な事業となっております。皆様の多数ご参加、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

参加申し込みは電話か FAX でお願いいたします。

地域保健委員会委員長 奈良卓

TEL : 88-6682 FAX : 88-6683

生涯学習委員会

Hirosaki Diabetes Night Seminar 2013

日時：2013年9月24日(火) 18:50～20:30

場所：ホテルニューキャッスルNOVA2階「曙」

【学術情報】18:50～19:00 MSD株式会社

【講演1】19:00～

「インスリン治療中の2型糖尿病に対するシタグリプチン追加投与の有用性」

弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座
助教 松橋 有紀 先生

【講演2】19:30～

「糖質代謝異常患者における

コレステロール吸収抑制の重要性」

国民健康保険板柳中央病院 内科
副院長 長谷川 範幸 先生

【講演3】20:00～

「当院におけるシタグリプチンの使い方」

てらだクリニック 内科 院長 寺田 明功 先生

主催：MSD株式会社

後援：弘前市医師会(予定)、南黒医師会(予定)

青森県薬剤師会弘前支部

食後高血糖フォーラム2013 in 弘前

日時：平成25年10月11日(金) 19:00～20:30

場所：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前
3階「サファイア」

弘前市大町1-1-2 TEL:0172-37-0700

【講演I】19:00～

「糖尿病治療における血糖変動改善の意義について」

弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座
准教授 松井 淳 先生

【講演II】19:30～

「日本人の病態を考えた食後血糖管理」

岐阜大学大学院 医学系研究科 内分泌代謝病態学
教授 武田 純 先生

主催：株式会社三和化学研究所、

大日本住友製薬株式会社

後援：弘前市医師会(予定)、南黒医師会(予定)

青森県臨床内科医会(予定)

青森県薬剤師会弘前支部

青森県病院薬剤師会弘前支部(予定)

Acid-Related Diseases

フォーラム2013

—青森県ネキシウム発売2周年講演会—

日時：2013年11月28日(木) 18:30～20:30

場所：ニューキャッスルホテル弘前 3階「麗峰」

弘前市上鞆師町24-1 TEL:0172-36-1211

【特別講演I】

「薬剤起因性消化管障害(案)」

川崎医科大学附属病院 食道胃腸内科
准教授 塩谷 昭子 先生

【特別講演II】

「H.pylori感染症の歴史変遷と今後の展開」

大分大学医学部 消化器内科学講座
教授 村上 和成 先生

主催：第一三共株式会社、アストラゼネカ株式会社

後援：弘前市医師会、青森県薬剤師会弘前支部

親睦委員会

「ゴルフサークル」のご案内

【9.10月の開催予定】

9月 5.12.19.26日

10月 3.10.17.24.31日

時間：20時～

場所：きものセンターゴルフ練習場

弘前市大字小沢字井沢84

9月29日には青森県薬剤師会開催の石館守三杯があります。10月20日には弘前三師会親善ゴルフコンペもありますので、練習会も宜しくお願ひします。

連絡先：親睦委員会委員長 齋藤武

TEL：0172-36-1310

携帯：090-6229-0380

新入会員

ボウリング大会で優勝

報告者：荒谷織香

毎年恒例のボウリング大会が8月10日に行われました。

私も毎年参加させて頂いているのですが、今までは二位だったこともあれば、ブービー賞をとったこともありました。でも今年やっと、念願の優勝をする事が出来ました。

更に同じレーンになった先生方のお陰もあり、団体でも二位を頂きました。

来年はマイナスのハンデがついてしまいますが、また入賞出来るよう頑張りたいと思います。



イマイズミ ノリコ

今泉 徳子
マエダ調剤薬局
勤務



ナガオ ユウマ

長尾 侑磨
サカエ薬局 板柳店
勤務



イシダ サトミ

石田 理美
テルス調剤薬局 勤務
勤務

編集者：皆川 真貴子 、佐々木 直実